



生涯学習だより

2022/ 2月号

ピウカ

発行
教育委員会

成人式を開催しました

1月9日(日)に美深町成人式を文化会館COM100で開催し、感染症の防止対策を行い、新成人24人をお祝いしました。

新成人皆様のご活躍をお祈りしています。

新成人には、町から記念品のほか、商工会青年部から美深くん・美深ちゃんがデザインされた「おちょこ」の寄贈をいただき、合わせてお贈りしました。

ご寄贈に対しまして心よりお礼申し上げます。



◎令和4年成人式の対象者

平成13年4月2日から

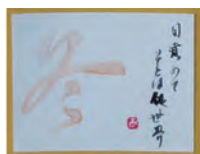
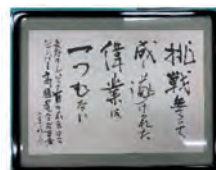
平成14年4月1日に生まれた方

COM100ギャラリー展示会

高齢者作品巡回展

— 約50点の作品を展示 —

上川北部市町の高齢者大学(学級)、公民館講座、老人クラブなどに参加している60歳以上の方が創作した作品を展示します。



◎参加市町：和寒町、剣淵町、士別市、名寄市(風連)、下川町、美深町、中川町

展示期間 2月23日(水)～3月2日(水)まで

主催：上川北部公民館ネットワーク

美深町史

美深の冬まつり

冬まつりの歴史は町史によると、昭和35年2月「第1回雪まつり」に始まります。職域や団体が各種の雪像を作り、国道や駅前通りを会場に数日かかりの大作を競いましたが、第3回をもって中止となります。

その後、道内各地では雪祭りの行事が開催されるようになり、商工会青年部が「楽しもう冬」を合言葉に、昭和57年2月、町民体育館北側を会場に「第1回びふか冬まつり」が開催され、昭和62年2月からは、美深町観光協会が主催し、実行委員会によって「第1回美深ふるさと冬まつり」が開催されました。各団体やグループが製作した大雪像やミニ雪像が町民体育館北側のグラウンドに立ち並び、親子たこあげ大会、雪上綱引き、夜はアイスキャンドルパレード、花火大会など盛りだくさんの行事が行われ、昭和63年の第2回は、美深ふるさと冬まつり「ダイヤモンドダストフェスタ88」が開催され、町民5～6,000人が参加したと記録されています。第3回は天塩川に氷橋を架けてスキーで渡る「天塩川横断歩くスキー」や「ジャンケン大会」などが実施され、ジャンケン大会では、富士重工(スバル)の新車1台が優勝者の手に渡されました。

平成15年2月、第17回から主会場を運動広場と町民スキー場に移してイベントの内容も変わりました。雪像の会場内展示をはじめ各商店前には、「雪灯ろう」の展示がされ楽しい冬まつりは続けられています。

【参考文献：美深町史(平成23年刊)】



第24回美深ふるさと冬まつりの「もちまき」(平成22年)